

東松島市「小学校卒業式における服装に関するアンケート」結果について

I アンケート調査期間 令和元年5月9日(木)～17日(金)

II アンケート回収率 86.1% (1403人/1629人：市内小学校保護者)
※参考:教職員(144人 市全体数には含めず)

III アンケート結果

1. 卒業式の服装について

これまで各小学校では、卒業式の服装について、「所作をさまたげない」「児童にとって過度の負担にならないなど」、基本的な方針を保護者の皆さんに示しておりますが、卒業式でお子さんを「洋装」「和装」のどちらで参加させたいですか。

	市全体 保護者	
1 洋装	66%	(923人)
2 和装	10%	(138人)
3 検討中	24%	(342人)

	市内小学校 教職員	
1 洋装	70%	(101人)
2 和装	0%	(0人)
3 どちらともいえない	30%	(43人)

2. 選んだ理由について(2つまで複数回答可)

洋装で参加させたいと思う理由、または和装で参加させたいと思う理由で、近いものを選択肢の中から2つ以内で選び、該当する番号を○で囲んでください。

①洋装で参加	市全体 保護者	
1 家族が着せたい	6%	(81人)
2 本人の希望	8%	(108人)
3 和装は費用が高い	29%	(401人)
4 和装は華美になりすぎる	13%	(186人)
5 歩行や所作がしやすい	38%	(534人)
6 普段の服装に近い	6%	(89人)
7 その他	8%	(106人)

①洋装で参加	市内小学校 教職員	
1 家族が着せたい	2%	(3人)
2 本人の希望	1%	(1人)
3 和装は費用が高い	16%	(23人)
4 和装は華美になりすぎる	15%	(21人)
5 歩行や所作がしやすい	53%	(76人)
6 普段の服装に近い	17%	(25人)
7 その他	6%	(8人)

(「7 その他」の記述)

・和装は子供らしくないから
・準備が大変で子供自身の負担にもなる
・和装では体調を崩す可能性がある
・義務教育段階で子供にお金の心配をさせたくない
・儀式であるため、華美な和装はふさわしくない
・トイレ等も慣れず、余計な負担がかかる 等

(「7 その他」の記述)

・着くずれした場合、子供に心理的負担が掛かる
・和装は締め付けがきつく、体調を崩しやすくなる
・慣れない和服を着ることで、最後の卒業式に集中できなくなることもつたいない
等

②和装で参加	市全体 保護者	
1 家族が着せたい	2%	(30人)
2 本人の希望	5%	(70人)
3 卒業式にふさわしい	2%	(24人)
4 和装の良さに触れさせたい	3%	(38人)
5 一生の記念になる	7%	(98人)
6 友達が着ている	1%	(13人)
7 その他	2%	(22人)

②和装で参加	市内小学校 教職員	
1 家族が着せたい	0%	(0人)
2 本人の希望	0%	(0人)
3 卒業式にふさわしい	0%	(0人)
4 和装の良さに触れさせたい	0%	(0人)
5 一生の記念になる	0%	(0人)
6 友達が着ている	0%	(0人)
7 その他	0%	(0人)

(「7 その他」の記述)

・個人の自由を尊重すべき
・和装をさせるよい機会である
・着物は日本の文化、民族衣装だから
・みんなが着させているのに憧れたから 等

(「7 その他」の記述)

なし